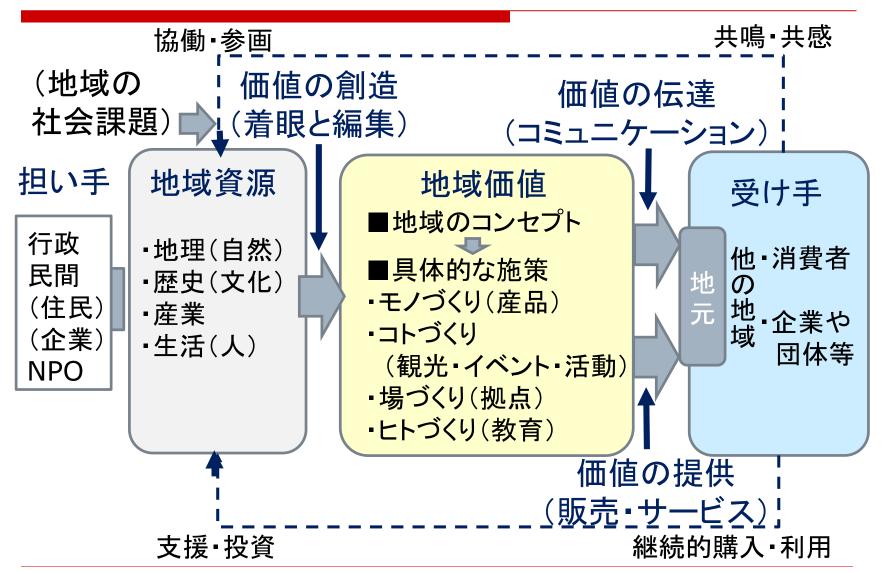
日本マーケティング学会 カンファレンス2025 リサーチプロジェクトセッション発表資料

## シビックエンゲージメントと地域活性化

2025年10月12日 地域活性化マーケティング研究会

# 当研究会が考える地域活性化の捉え方「地域活性化のマーケティング」フレームとその認識



### 本日の研究発表にあたって

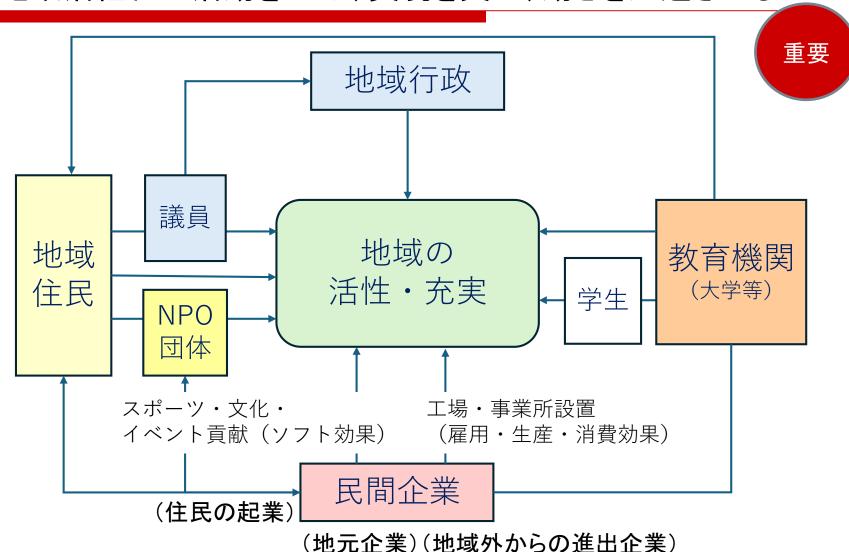
- ■地域活性化マーケティング研究会が捉える地域活性化
- -話題先行の産品開発や一過性の集客イベントづくりでなく地域の地理・歴史・産業・生活など本来持つ資源の可能性に着眼し、地域住民が主体的な意識(シチズンシップ)で取り組むことと捉える
- -そうした取り組みが、多くの関係者の共感を生み、その参画 を増やしていくことになると考える(地域活性化の本質)
- →企画運営メンバーのこれまでの研究及び自らの実践を経て「シビックエンゲージメント」意識・行動が、地域住民・行政・企業、さらに大学にもますます重要になってきていることが明らかになってきた

# シビックエンゲージメント(Civic Engagement)とは



- ■シビックエンゲージメント(市民としての社会への関与)とは、
  - ①自分の暮らすコミュニティでの生活に変化をもたらすために 働きかけること
  - ②そのために知識、技術、価値および動機を発達させること
  - ••を意味する(Ehrlich,2000など)
- 当研究会としては、「シビックエンゲージメント」とは、 「市民として主体的に社会に関わっていくこと」と捉える
  - 自らの所属する(住む)社会コミュニティの特徴をいかし そこをより良く、住みやすい場所にしていく
  - -一方で、地域の社会的な課題があれば、それを理解し、 それを解決していく
- →地域活性化を生み出す動機、行動のモチベーションとなる

「シビックエンゲージメント」(シチズンシップとそれを持つ行動)が、本質的な地域活性化の活動を生み、実現を支え、動きを加速させる



## 本日の研究発表にあたって(つづき)

- ■今年度の研究報告では、
  - -地域住民・企業・大学・行政それぞれが、あるいは相互に 関係して「シビックエンゲージメント」意識・行動から 地域活性化を生み出してきた米国ポートランドの2025年 現在の最新事例を報告する
  - -シビックエンゲージメント活動の主体者及び受け手、支援者として、地域行政、商業施設、学生、地域住民の最近の取組みの事例研究を報告する
- ■そして、それらを踏まえて、今後の地域活性化をいかに 進めていくかを考える機会としたい

#### 本日の研究発表の目次

- 1. 米国ポートランドの最新事例にみるシビックエンゲージメントと地域活性化(宮副謙司・内海里香)
- 2. 地方自治体のシビックエンゲージメント受け入れ事情と地域活性化 (佐々木秀之)
- 3. 地域商業施設のシビックエンゲージメント活動装置・機会とその活用 (徳山正実)
- 4. 大学生のシビックエンゲージメント活動による地域活性化の試み (青木洋高)
- 5. 伝統祭礼『長崎くんち』にみるシビックエンゲージメントと地域活性化 (田中直高)
- 6. 企画運営メンバー相互ディスカッション及び全体ディスカッション

日本マーケティング学会 カンファレンス2025 リサーチプロジェクトセッション発表資料

> 米国ポートランドの最新事例にみる シビックエンゲージメントと地域活性化

> > 2025年10月12日

青山学院大学 宮副謙司 文化ファッション大学院大学 内海里香

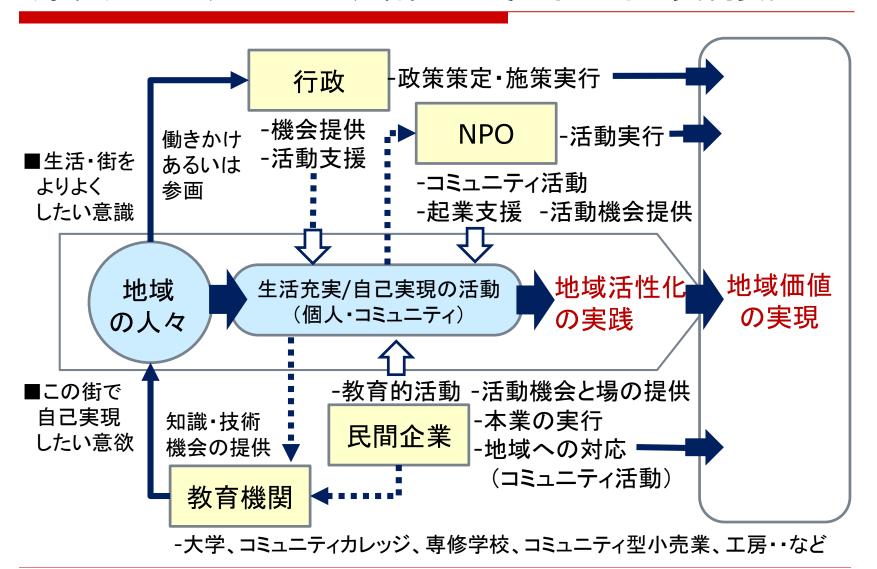
# (参考事例) 地方創生先進地域(米国ポートランド)に見るSDGsの取組み

■ポートランドでは人々に地域意識(生活環境を良くしたい)や「シチズンシップ」が備わり、地域活性化につながっている

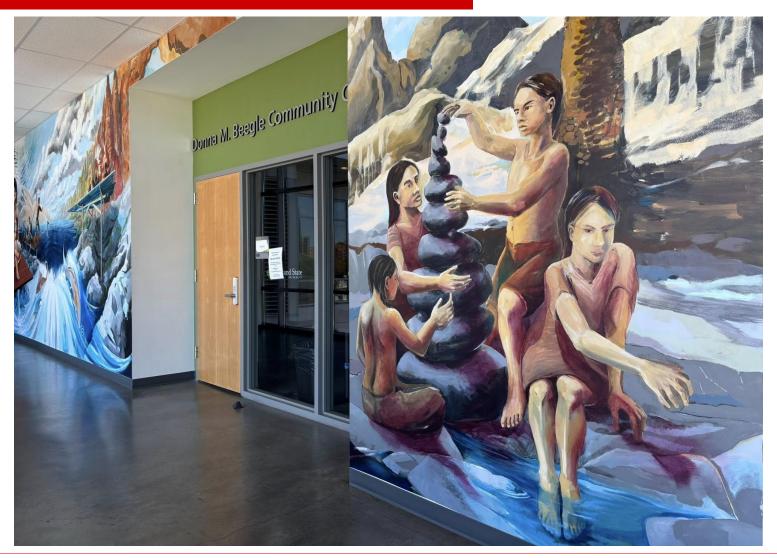


(出所)宮副謙司・内海里香(2017)『米国ポートランドの地域活性化戦略』同友館。

### (事例)ポートランドの地域活性化 その担い手と実現要因



# (事例-1)ポートランド州立大学: PSUの取組み「Land Acknowledgement」地域の立地・歴史から、活動を起こす



## (参考)

地域資源の現状分析-GHIL分析: 4つの観点から地域資源を整理する

## 地理(Geography)

- ■立地
- ■自然環境
  - -気候
  - -地形
- ■交通

## **歴史**(History)

- ■歴史
- ■伝統
- ■文化財
- ■祭り

# Land Acknowledgement

# 產業 (Industry)

- ■農業・酪農・漁業・林業
- ■製造業
- ■商業-商店街
- ■飲食
- ■観光・宿泊・サービス

#### 生活 (Life)

- ■人口
- ■住民の年齢構成・家族構成
- ■生活意識・風土
- ■教育
- ■住民の活動

# (事例-2)「パブリック・ストリート・プラザ」 地域コミュニティの場-民間(企業)発で地域住民・行政も巻き込む

# ■従来の「シティリペア」「ブロックパーティ」を恒常化・常設化



(出所)PBOT Facebook(2025年10月2日入手)



# (事例-2)「パブリック・ストリート・プラザ」 地域コミュニティの場-民間(企業)発で地域住民・行政も巻き込む

■市交通局(PBOT)も追認し制度化、市内各所で盛り上がる







# 事例:住民・企業からシビックエンゲージメント活動を生み出す「ストリートブラザ」の取組みなどから地域活性化への示唆

## ■コミュニティは、人が集まる:会話のある場づくりから始まる







(2025年7月ポートランド:ホーソン地区)(2025年9月徳島県神山町)

(2025年9月徳島県神山町)

### ■人が集まる:会話のある場は、椅子を置くところから始まる







(2025年9月千里東町公園)

(2025年9月徳島県神山町)

(2025年9月徳島県神山町)

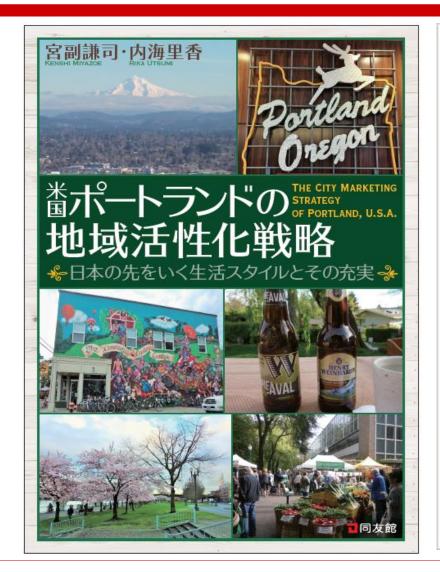
#### 参考文献

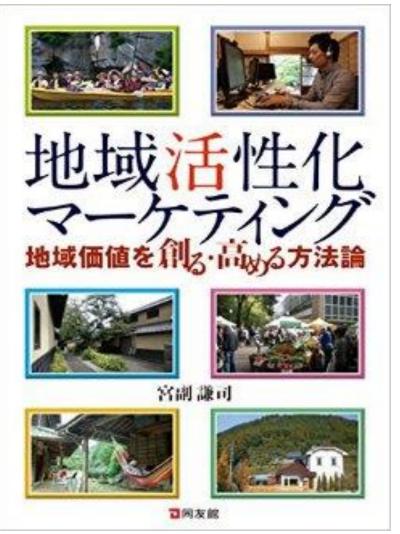
- -Battistoni, R.M. (2002). Civic engagement across the curriculum: a resource book for service-learning faculty in all disciplines. Providence, RI: Campus Compact, Brown University.
- -Cress, Christine M., Collier, Peter J., Reitenauer, Vicki L, and Associates. (2005). Learning through Serving, Sterling, VA: Stylus Publishing, LLC.
- -Dewey, J. (1915). The school and society, revised edition, Chicago, IL: The University of Chicago Press.
- -Dostilio, Lima D. (2017). The community engagement professional in higher education, Boston, MA: Campus Compact.
- -Eyler, J., & Giles, Jr, D.E. (1999). Where's the learning in service-learning? San Framcisco, CA: Jossey-Bass Publishers.
- -Kahne, J., & Wesheimen, J. (1996). In the service of what?: The politics of service learning. Phi Delta Kappan, 77(9).

#### 参考文献

- -Kerrigan, S. M. et al. (2015) .Enacting true partnerships within community-based learning: faculty and community partners reflect on the challenges of engagement, Metropolitan Universities: An International Forum, 26(3), 63-77.
- -Shiraki, E., Shimoseko, Y. & Nakajima, T. (2018). CBL jirei toshiteno Shape the Dream no katsudo to sono seika [The activities and achievement of the Shape the Dream as community based learning], Tokyo: Aoyama business school (in Japanese).
- -Sigmon, R. L. (1990). Service-Learning: Three Principles. In J.C.Kendall(Ed.), Combining service and leaning: a resource book for community and public service. Raleigh, NC: National Society for Internships and Experiential Education.
- -Thomas Ehrlich (2000), Civic Responsibility and Higher Education, American Council on Education Oryx Press Series on Higher Education, Greenwood Publishing Group.

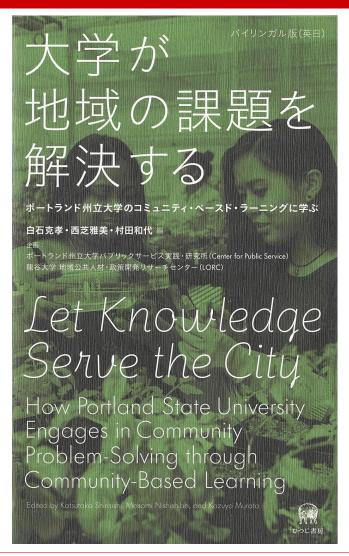
## (参考)米国ポートランドに関する参考文献

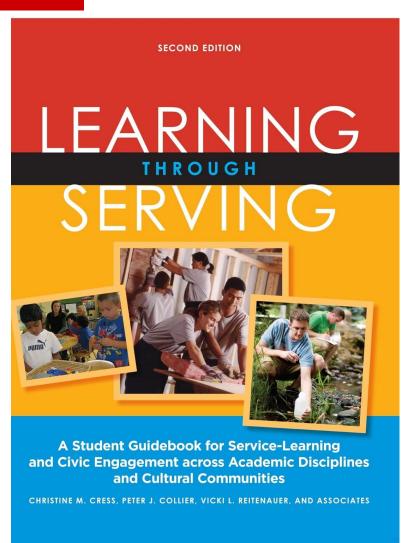




#### (参考)

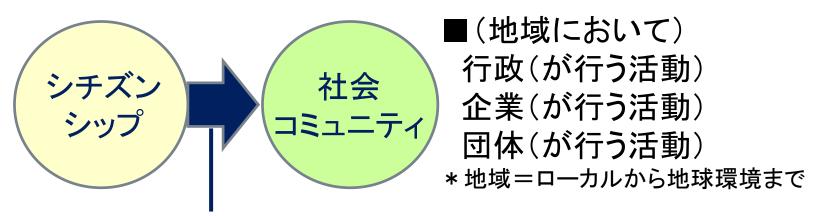
# ポートランド州立大学のシビックエンゲージメント関連の参考文献





## (参考)「シチズンシップ」について

■社会コミュニティに関わる市民としての意識を「シチズンシップ」 それを備える人こそ「社会人」ということができる



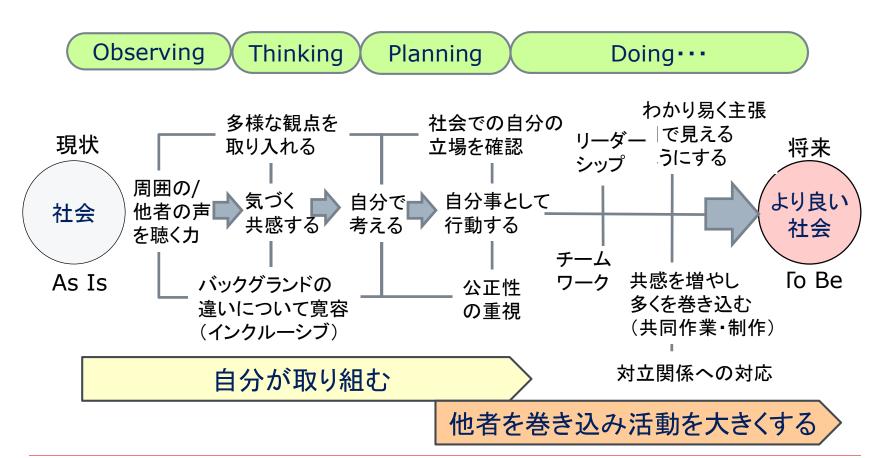
シチズンシップを持って社会に関わる

- ①知る・理解する
- ②いいところ/課題を見つけこれからを考える
- ③関わる活動をする(参加する⇒自ら起こす)

受け身から主体へ

# (参考)「シビックスキル」 社会人意識=「シチズンシップ」を身に付け、高める方法論

■シチズンシップを醸成する=市民として必要な意識・行動を 身に付けるための具体的なスキル(シビックスキル)の高め方



#### 連絡先

青山学院大学 宮副謙司 kmiyazoe@gsim.aoyama.ac.jp

文化ファッション大学院大学 内海里香 <u>Utsumi@bunka.ac.jp</u>